

平成 3 1 年度 / 令和元年度

事業報告

自 平成 3 1 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 3 1 日

一般社団法人 映像配信高度化機構

NexCDi-F

I. 事業の状況

1. 事業の概況

近年、4 K、8 K、3 D等様々な高精細映像技術の研究開発が積極的に進められている。平成 30 年 12 月 1 日にはBS と 110 度CS により「新 4 K 8 K 衛星放送」が始まり、4 K 8 K コンテンツも増えている。一方、通信ネットワークの進展により、高速大容量での映像配信が可能となり、高度映像配信サービス市場の活性化が期待されている。

こうした状況の中、当機構は、総務省の「2020 年に向けた社会全体の ICT 化推進に関する懇談会」のアクションプランに沿って、高度映像配信サービスの配信・上映機器等の開発普及を推進し、「レガシー（資産）」としても利活用できる、持続的な配信上映サービスの仕組みを構築するとともに、高精細映像によるスポーツ、文化芸術、音楽、教育など多種多様なコンテンツを地元で手軽に大画面で楽しめる仕組みを作り出し全国に行き渡らせて地域創生にも貢献できることを最終目標として活動を進めてきた。

4 年目となった平成 31 年度は、総務省の入札事項「高度な映像配信サービス実現に向けた調査研究」の請負及び当機構の会費収入を原資として5つの実証実験を行い、4 K・8 K 等の超高精細、超高臨場感映像技術等を活用した高度映像配信サービスの技術要素及びビジネス要素の検証等を実施し、その知見と課題等を報告書として取りまとめた。

昨年度までの 3 か年の実証事業の成果をもとに作成した、高度映像配信サービスに必要なコンテンツ配信プラットフォーム、配信方式、受信再生機方式、コンテンツ方式等を定めた「技術仕様書（高度な映像配信サービスの普及展開に向けた調査研究）」に、今年度の実証事業で得られた主に 8 K 配信に関する知見を追加した。

また、高度映像配信サービスを導入するに際して、公共施設（音楽ホール、多目的ホール、イベントスペース、博物館、美術館、科学館、スポーツ施設等）の運営主体側が参照できる、具体的な導入済み事例などを紹介した「導入ガイドライン（高度映像配信サービス導入の手引き）」についても、追加情報などを取りまとめて更新した。

総務省事業に関して取りまとめた実証事業の実施報告書、技術仕様書、導入ガイドラインについては、株式会社三菱総合研究所に提出するとともに、同社より総務省へ報告がなされた。

2. 各部の活動状況

当機構の組織は、事業計画の立案、事業全般の管理・統括を行う「運営委員会」を中心とし、4K・8K・3D・サラウンド音響等による大画面PVの実施計画の作成、PVの実施、実証検証・調査の実施、4K・8Kシアター等の普及支援、周知広報などを行うことを目的とする「事業展開委員会」と、高度映像配信サービスの技術検証・実証実験の計画と実施、システム設計、標準化対応、調査研究などを目的とする「技術システム委員会」の2つの委員会で事業内容の検討を行っている。

一方、事務局は、事務局長を中心とし、総務経理部、普及広報部、事業展開部、技術システム部で各委員会及び組織の運営を行っており、以下に、各部の事業報告を記載する。

(1) 総務経理部

総務経理部は、社員総会、理事会の事務局を担当しており、平成31年度は、労働基準法や消防法に対応した法定の各種手続きの実施、日常業務が円滑に実施できる事業環境の整備、予算の策定及び進捗管理・税務対応・資金管理等の経理関連業務、入社企業への対応等を実施した。

(2) 普及広報部

普及広報部は、運営委員会の事務局を担当しており、平成31年度は、当機構と高度映像配信サービスへの理解の促進を図るため、ホームページの管理を行い、会員各社に対して事業内容・決算等の情報発信を行った。

(3) 事業展開部

事業展開部は、事業展開委員会の事務局を担当しており、平成31年度は、各実証実験を通じて高度映像配信サービスの普及展開に向けたビジネス性の検討などを実施し、全実証実験を通して得られた知見と課題を事業性の観点から報告書に取り纏めるとともに、公共施設等に高度映像配信サービスを導入・構築するための「導入ガイドライン」のバージョンアップを実施した。

(4) 技術システム部

技術システム部は、技術システム委員会の事務局を担当しており、平成31年度は、高度映像配信サービスに関する技術検証や実証の計画策定と実施などを技術システム委員会において実施するとともに、「技術仕様検討ワーキンググループ」を設置して、標準的なコンテンツ配信プラットフォーム、配信方式等を定めた「技術仕様書」の取りまとめを実施した。

3. 実証実験の実施状況

平成 31 年度は、総務省の入札事項に関する実証実験及び当機構の会員社からの会費収入を原資とした実証実験を実施し、高度映像配信サービスによる BtoB 市場の創出及び社会実装に資する調査を実施した。

総務省の入札事項「高度な映像配信サービスの普及展開に向けた調査研究（調達番号：0049-0163）」に関しては、株式会社三菱総合研究所が落札し、当該調査研究の実施につき当機構と業務委託契約を締結した。当機構は、当該業務委託契約に基づき、主に以下の実証事業 1 及び 2 を当該調査研究として実施し、実施結果及び実証事業を通して得られた知見と課題を報告書に取り纏め、株式会社三菱総合研究所に提出するとともに、同社より総務省へ報告がなされた。

また、会員社からの会費収入により、主に以下の実証事業 2 から 4 までの 3 つの実証事業を実施し、技術面及びビジネス面での成果や課題を報告書に取り纏めた。さらに、高度映像配信システムの開発がほぼ終了し、実サービスを展開できる段階になったため、主に自治体の公共施設担当者向けのパンフレットと動画クリップも作成し、配布・上映も実施した。

当機構が実施した実証事業の概要は、以下のとおりである。

[実証事業 1] 高度な映像配信サービスの普及展開に向けた調査研究

実証リーダー：富士通株式会社、日本電信電話株式会社、コニカミノルタ株式会社
株式会社五藤光学研究所、株式会社 IMAGICA グループ

概要：昨年度までの実証で取りまとめた「技術仕様書」に、「高度映像配信プラットフォーム」を用いた 8K のダウンロード、ストリーミング上映、4K×4K のドーム施設でのストリーミング上映について追記を行うべく上映を伴う実証事業を行った。8K については 1 対 N 同時配信の技術検証なども行った。

またプラットフォームを介して Lアラート等と連動した防災情報の表示システムの構築も行った。

8K 上映コンテンツの一部は文化庁の日本博とも連動して制作を行った。

8K の実証結果はリファレンス・ガイドラインの更新にも反映した。

実施場所：東京国際フォーラム、ライブ・エンターテイメント EXPO（幕張メッセ）、プラネタリア TOKYO、府中市郷土の森博物館

コンテンツ：「石見神楽」（文化庁日本博関連コンテンツ）、「青森ねぶた」（NHK コンテンツ）、「釧路市観光映像」、「港区の時間」、他

実施時期：令和 2 年 1 月 2 日－3 日、2 月 5 日－7 日、3 月 3 日、3 月 24 日。

[実証事業2] 1：Nの8Kライブストーリーミング等実証実験

実証リーダー：株式会社NHKエンタープライズ

概要：国立劇場で行われた古典芸能の上演を「高度映像配信プラットフォーム」を介して複数カ所に8Kでライブ上映した。またその実証結果を「技術仕様書」の更新に反映した。

実施場所：富士ソフトアキバプラザ、アルスエレクトロニカ（オーストリア・リンツ）

コンテンツ：「第2回 古典芸能を未来へ」

実施時期：令和元年8月28日

[実証事業3] ラグビーW杯2019高臨場感パブリックビューイングの実施

実証リーダー：日本テレビ放送網株式会社

概要：日本で開催されたラグビーW杯2019の4KPVを実施。衛星波を受信して大画面PVを実施するのに必要な技術要素の開発も行った。またPV鑑賞時のインタラクティブなエンタメ要素の検証も行った。

実施場所：神奈川県横浜市 臨港パーク

コンテンツ：ラグビーW杯2019準決勝 ウェールズ v.s. 南アフリカ戦

実施時期：令和元年10月27日

[実証事業4] 機構プロモーション映像の制作 地方自治体への発信

実証リーダー：富士通株式会社

概要：「高度映像配信プラットフォーム」を用いた「高度映像配信サービス」の広報、普及のために、4Kでプロモーション映像を制作し上映を行った。またパンフレットの制作、配布も行った。

実施場所：ライブ・エンターテイメント EXPO（幕張メッセ）

コンテンツ：「高度映像配信サービス」プロモーション映像

実施時期：令和2年2月5日-7日

[実証事業5] スポーツ等のサラウンド音声制作に関する技術検証

実証リーダー：スカパーJ S A T

概要：異なるマルチチャンネル音響方式の間でどのように変換を行えば音響面でより効果的かを検証した。（※新型コロナウイルスの影響で一部実証は翌年度に実施延期。）

実施場所：P's スタジオ A/R one スタジオ、東映デジタルセンター

コンテンツ：各種スポーツコンテンツ、各種音楽コンテンツ、ドキュメンタリー他

実施時期：令和2年3月10日、3月13日

II. 会員の状況及び機構の運営

1. 会員の状況

区 分	平成 30 年 3 月 31 日現在	平成 31 年 3 月 31 日現在
設立時社員（社員 A）	6 社（団体）	6 社（団体）
社員 B	8 社	8 社
社員 C	1 社	1 社
社員 D	3 社	3 社
賛助会員	0 社	0 社
合 計	1 8 社（団体）	1 8 社（団体）

2. 機構の運営

開催された公式会議は以下の通りである。

区分	回数	開催日	議案
社員総会	第 3 回 定 時 (書面)	令和元年 7 月 12 日	[報告事項] 第 1 号議案：平成 30 年度事業報告の件 [決議事項] 第 1 号議案：平成 30 年度貸借対照表、 正味財産増減計算書及び附属明細書 承認の件 第 2 号議案：理事 15 名選任の件
	第 4 回 臨 時 (書面)	令和 2 年 3 月 12 日 ～ 3 月 18 日	[決議事項] 第 1 号議案：会費の算定基準の変更について
理 事 会	第 13 回 (書面)	令和元年 6 月 26 日 ～ 7 月 3 日	[決議事項] 第 1 号議案：平成 30 年度事業報告承認の件 第 2 号議案：平成 30 年度決算報告承認の件 第 3 号議案：第 3 回定時社員総会の招集について
	第 14 回	令和元年 7 月 12 日	[決議事項] 第 1 号議案：理事長（代表理事）の選定 第 2 号議案：副理事長の選定 第 3 号議案：理事長の職務における代行順位

第 15 回 (書面)	令和 2 年 2 月 28 日 ~ 3 月 4 日	[決議事項] 第 1 号議案：会費の算定基準の変更案について 第 2 号議案：第 4 回臨時社員総会の招集 (書面開催) について ・付議事項：会費の算定基準の変更について
第 16 回 (書面)	令和 2 年 3 月 23 日 ~ 3 月 30 日	[審議事項] 第 1 号議案：令和 2 年度事業計画 第 2 号議案：令和 2 年度年間収支予算

運 営 委 員 会	第 30 回	平成 31 年 4 月 25 日	(1) 4/17 事業展開委員会報告 (2) 4/18 技術システム委員会報告 (3) 2020 年の機構の実証事業について (4) 今後の理事会などのスケジュール
	第 31 回	令和元年 5 月 30 日	(1) 5/22 事業展開委員会報告 (2) 5/23 技術システム委員会報告 (3) 今後の理事会などのスケジュール (4) 平成 30 年度事業報告(案) (5) 平成 30 年度決算報告(案) (6) 2020 年の機構の実証事業について
	第 32 回	令和元年 6 月 27 日	(1) 6/19 事業展開委員会 報告 (2) 6/21 技術システム委員会報告 (3) 2020 年の機構の実証事業に関して (4) 今後の理事会などのスケジュール
	第 33 回	令和元年 8 月 6 日	(1) 三菱総合研究所との業務委託契約(案) (2) 7/31 事業展開委員会報告 (3) 8/1 技術システム委員会報告 (4) 令和元年度 実証事業の承認
	第 34 回	令和元年 9 月 26 日	(1) 実証事業に関する報告 ・三菱総合研究所との業務委託契約 ・NEP 実証事業「1:N の 8K ライブストーリーミング等実証実験」について (2) 機構の今後の事業展開、運営について ・普及展開のための上映施設との協力 ・来年度以降の機構のあり方

第 35 回	令和元年 10 月 24 日	(1) 事業展開委員会報告 (2) 機構の今後の事業展開、運営について (3) 文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業イノベーション型プロジェクト」補助金の採択について
第 36 回	令和元年 11 月 28 日	(1) 事業展開委員会報告 (2) 技術システム委員会報告 (3) 「日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業イノベーション型プロジェクト」実施プランについて (4) 機構の今後の事業展開、運営について
第 37 回	令和 2 年 1 月 30 日	(1) 事業展開委員会報告 (2) 技術システム委員会報告 (3) 機構の今後の事業展開、運営について
第 38 回	令和 2 年 2 月 27 日	(1) 事業展開委員会報告 (2) 令和 2 年度の会費について (3) 令和 2 年度年間収支予算案について (4) オリパラ PV の場所と規模について (5) 理事会、社員総会の開催について
第 39 回	令和 2 年 3 月 19 日	(1) 総務省案件に関する三菱総研との業務委託契約について (2) オリパラ PV の場所と規模について (3) 第 16 回理事会開催（書面）について (4) 令和 2 年度事業計画案について (5) 令和 2 年度年間収支予算案について

事業展開 委員会	第 29 回	平成 31 年 4 月 17 日	(1) 前回議題振り返り・議事録確認 (2) 実証事業実施報告 (3) コンテンツ費用への予算の使用について (4) 令和元年度実証事業募集について
	第 30 回	令和元年 5 月 22 日	(1) 前回議事振り返り・議事録確認 (2) 令和元年度実証事業提案説明
	第 31 回	令和元年 6 月 19 日	(1) 前回議題振り返り・議事録確認 (2) 総務省公募について (3) 令和元年度実証事業提案審議~採択

	第 32 回	令和元年 7 月 31 日	(1) 前回議題振り返り・議事録確認 (2) MRI との業務委託契約について (3) 実証事業修正提案と追加提案並びに全事業 予算の審議~採択 (※「1:N の 8K ライブストリーミング実証 実験」途中経過報告も含む) (4) 文化庁「日本博を契機とする文化資源コンテ ンツ創成事業イノベーション型プロジェク ト」補助金の申請について
	第 33 回	令和元年 10 月 16 日	(1) 前回議事振り返り・議事録確認 (2) 実証事業実施報告 (3) 実証事業途中経過報告 (4) ・文化庁「日本博を契機とする文化資源コン テンツ創成事業イノベーション型プロジェ クト」補助金について ・「LED ドーム」紹介
	第 34 回	令和元年 11 月 20 日	(1) 前回議事振り返り・議事録確認 (2) 実証事業実施報告 (3) 実証事業途中経過報告 (4) ・文化庁「日本博を契機とする文化資源コン テンツ創成事業イノベーション型プロジェ クト」実施プランについて
	第 35 回	令和 2 年 1 月 22 日	(1) 前回議事振り返り・議事録確認 (2) J CULTURE FEST 8K 上映報告 (3) 令和 2 年度実証事業について
	第 36 回	令和 2 年 2 月 19 日	(1) 前回議事振り返り・議事録確認 (2) 実証事業途中経過報告 (3) 令和 2 年度実証事業の募集について
技 術 システム 委員会	第 29 回	平成 31 年 4 月 18 日	(1) 第 28 回技術システム委員会議事録確認 (2) 技術仕様検討 WG 活動報告 (3) 実証事業実施報告
	第 30 回	令和元年 5 月 23 日	(1) 第 29 回技術システム委員会議事録確認 (2) 技術仕様検討 WG 活動報告 (3) 令和元年度 実証事業提案
	第 31 回	令和元年 6 月 20 日	(1) 第 30 回技術システム委員会議事録確認 (2) 技術仕様検討 WG 活動報告

第 32 回	令和元年 8 月 1 日	(1) 第 31 回技術システム委員会議事録確認 (2) 令和元年度実証事業提案の審議状況報告 (3) 総務省実証事業 仕様説明
第 33 回	令和元年 11 月 21 日	(1) 第 32 回技術システム委員会議事録確認 (2) 技術仕様検討WG活動報告 (3) 令和元年度実証事業結果報告、途中状況報告
第 34 回	令和 2 年 1 月 23 日	(1) 第 33 回技術システム委員会議事録確認 (2) 技術仕様検討WG活動報告 (3) 令和元年度 実証事業途中状況報告

※ 平成 31 年度／令和元年度事業報告については、事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書は作成しない。